

持続可能な地域交通を考える会 2009年 1月 定例会資料

◆ 議題

- 来年度事業案の検討
- 新規中核事業の選定要件
- 「MAKE the RULE 川崎」(仮称)推進体制について
- 会計について
- 次回定例会の日程

◆ 来年度事業案の検討

【単独事業】

[] 内は主な提案者・担当者（順不同、敬称略）

1. 持ち回り勉強会 []

定例会 2-3回のうち 1回くらいで、会員持ち回りで講師になり、担当する会員の関心分野で勉強会を開催。

2. 会報の発行 []

当初はチラシ兼用で、A4判1枚、またはA3判を2つ折りにしたくらいの内容で作れたらと思います。会員登録いただいた皆さんに配付するとともに、市民活動センター他で配布していただけるようお願いします。

3. 市内の交通分野での調査研究を行い、報告書を取りまとめて発行 []

当会で調査した川崎市の交通の現状とその課題についての報告書を作成し、冊子にして頒布します。また、この調査結果を 第4回「人と環境にやさしい交通をめざす全国大会」（東京大学）で発表することも検討します。

4. 翻訳出版 []

英語圏などで、マイカーのない生活がどれだけ素晴らしいかを説明した一般向けの本が発行されていて、好評を博しているものもあるようです。その中から Katharine T. Alvord 氏の著書『Divorce Your Car! - Ending the Love Affair With the Automobile -』（2000年、ISBN 0865714088）の邦訳版を書いて出版することを検討しています（内容は別紙参照、提案が採用されれば出版社探しなどに着手します）。

5. 持続可能な地域交通を考える定点観測地点 []

再開発が進む「小杉駅周辺」を設定して、駐輪問題という自転車に対するマイナスのイメージからではなく、自転車の快適な使用というプラス面から自転車レーンや駅前への誘導路設定などの「自転車活用のインフラ整備の提言」とバスの利用をより快適な環境に改善する観点からの「バスターミナル2分化案に対する提言」を行うための調査研究。

6. 「地区通信員システム」 []

ある特定の地区をしっかりと見据えた情報を特定の地区通信員がデータとしてストックして課題発見及び解決提案に活用するもの。

7. 各種意見表明、提案、パブコメ対応など（継続）

8. カーフリーデー、市民活動フェアなどへの出展（継続）

【連携事業】

9. MAKE the RULE、世界道路交通犠牲者の日などの普及活動（継続）

チラシづくり、署名や賛同団体の募集などを、引き続き行うとともに、ご賛同いただいた諸会との連携の機会を増やします。

10. 「やさしいみち」サロン、「やさしいみちづくり」講演会 []

一般市民にお声がけして集まっていただき、市内の道路のうち、歩いていて、自転車やバスを利用して、危険や不便を感じる場所などの話をしていただきます。また、「人と環境にやさしいみちづくり」をテーマに講演会を企画します。

サロンの方は、できれば、川崎の交通とまちづくりを考える会さん、ほか諸会に呼びかけて連携し、各区の実情に応じた実施ができたらと思っています。

11. 自転車や路線バスを安全・快適に使える情報地図づくり []

他地域で制作されているバスマップなどを参考に、自転車や路線バスを使う人が便利になるような情報提供を企画します。

12. 駐車場の緑化をすすめる取り組み []

ヒートアイランドや集中豪雨時の洪水などの原因になっているアスファルトを減らすため、駐車場を減らして緑化する（と環境対策になることを訴える）、駐車場として使うにしても舗装しないことを提案する取り組みを企画します。

13. 駐輪場に彩りを添える駐輪ラックのデザインコンペ []

買物客用など、街中に駐輪場を設置する要望が高まっていますが、街の景観に調和するデザイン駐輪ラックのコンペを企画します。

14. 武蔵小杉駅前再開発に伴うバスターミナル変更問題の検討 []

バスターミナル変更に伴い問題は発生しないか、問題があればそれを解決するために何をすべきか、調査・検討します。※今年度中の取り組みになるかもしれません。

15. 「フードマイルス低減化」 []

地球温暖化防止にもなる「フードマイルス低減化」につながる農産物産直販売に対する支援事業。Uzumakiさんと連携し、2月8日の川崎市男女共同参画センター（すくらむ21）における「すくらむ祭り」産直販売への支援。

◆ 新規中核事業の選定要件

- 実施目的と方法が明確になっていること
- 担当者がいること（事務局へ丸投げにならないこと。もちろん支援は行います。）
- 費用がかかる場合、現実的な方法で工面できる程度の金額であること
- 複数年度にかかる事業や、他会との連携をこれから模索する（連携可能性が未確定）事業でも、当会の中に取りまとめを行う担当がいれば可。

※来年度中核事業に選定されなくとも、体制が整い次第、随時着手することは可能です。

※継続事業については、今までの体制で特段の問題がなく、異議がなければ、そのまま継続とします。

◆ 「MAKE the RULE 川崎」(仮称)推進体制について

昨年末時点で、川崎市内の参加・賛同団体が3団体になりました。市内で連携をすすめてゆき、また団体参加は無理でも個人としてご参加いただける方も募ってゆくために、MAKE the RULE キャンペーン事務局や神奈川県の実行委員団体のご支援をいただきながら、相互連絡体制を整え、「MAKE the RULE 川崎」(仮称)推進体制の整備をしています。そこで、当会の係わり方、担当者などを検討してゆきます。

◆ 会計について

- 金融機関に口座を開く際の要件（住所、代表者）を確認する
- 決算にあたり、かかった経費と費用負担の関係を整理する

◆ 次回定例会日程

次回定例会は、2月12日(木) 18:30～ 高津区役所4階「市民活動支援ルーム」で開催予定です。